

設計条件		
設計基準の項目	基準項目値	採用値
構造規格		
	第3種第3級	
幅員構成		
	10.00	
	2.50 3.00 3.00 1.00	
設計速度		
	60 km/h	
最小曲線半径	150 m	160 m
最小曲線長	100 m	107.317 m
緩和区間長	50 m	50.403 m
視距	75 m	※87.3 m
最急縦断勾配	5.0 %	2.41 %
最小縦断曲線	凸型 1,400 m	4,399 m
	凹型 1,000 m	5,562 m
最大片勾配	6.00 %	6.00 %
合成勾配	8.0 %	6.40 %

※下り車線の値(上り車線は56.9m)。

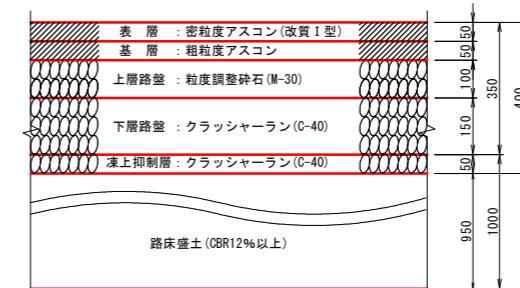
舗装計画		
設計基準項目	基準項目値	採用値
舗装計画交通量		
	250以上1,000未満(台/日・方向)	
信頼性	90 %	
設計CBR	12 %	
TA	17.0	17.25
舗装構成層	等値換算係数	厚さ
表層	1.00	5
表層	1.00	5
上層路盤	0.35	10
下層路盤	0.25	15
		換算厚
表層	1.00	5
表層	1.00	5
上層路盤	0.35	10
下層路盤	0.25	15
		換算厚
計	35	17.25

標準断面図

S=1:50

車道舗装

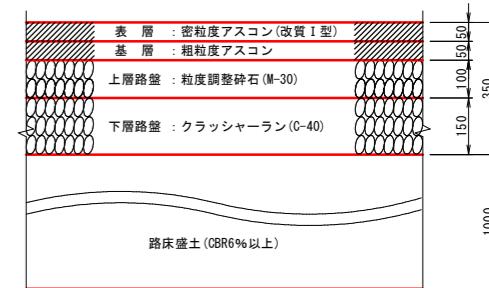
S=1:10



※現道利用区間は施工時にCBR試験を行い、路床強度が12%に対して不足する場合は路床直換を行うこと。

駐車帯舗装

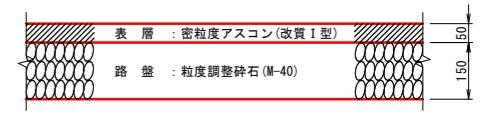
S=1:10



※現道利用区間は施工時にCBR試験を行い、路床強度が6%に対して不足する場合は路床直換を行うこと。

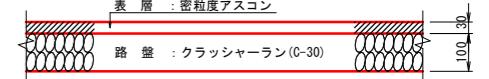
路肩舗装

S=1:10



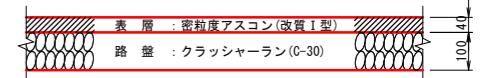
歩道舗装

S=1:10



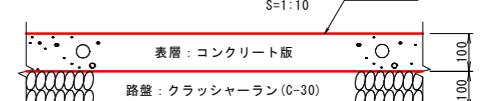
取付道舗装

S=1:10



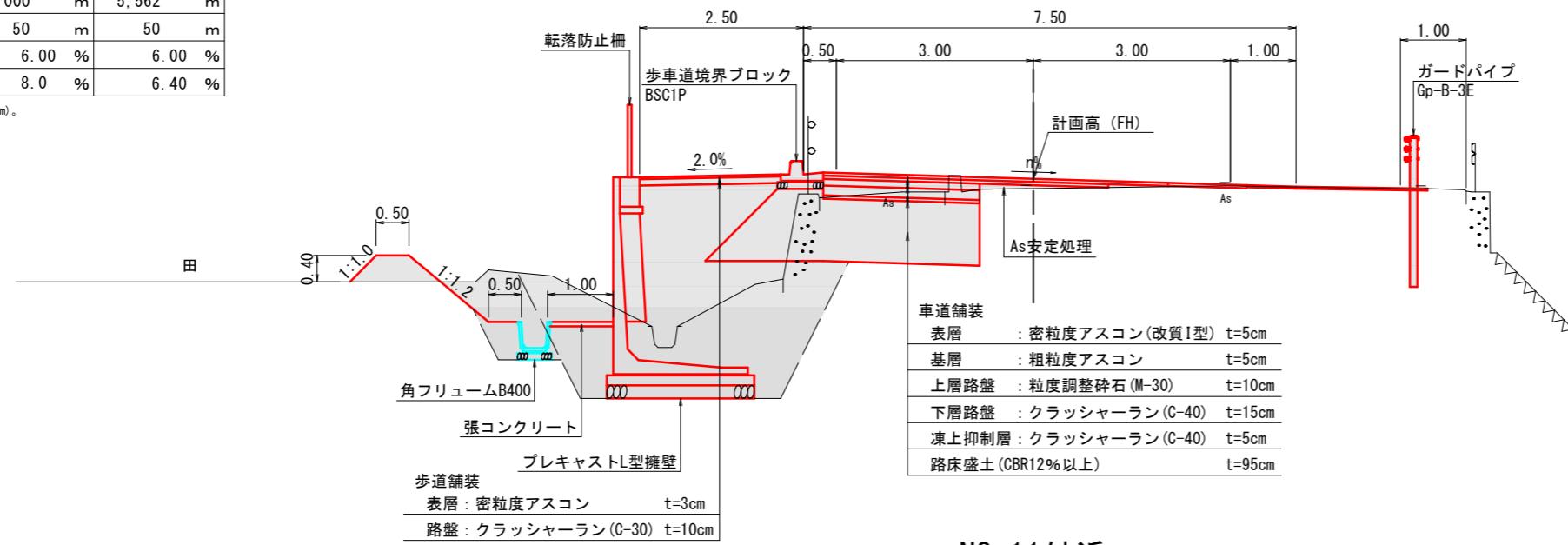
コンクリート舗装

S=1:10 粗面仕上げ

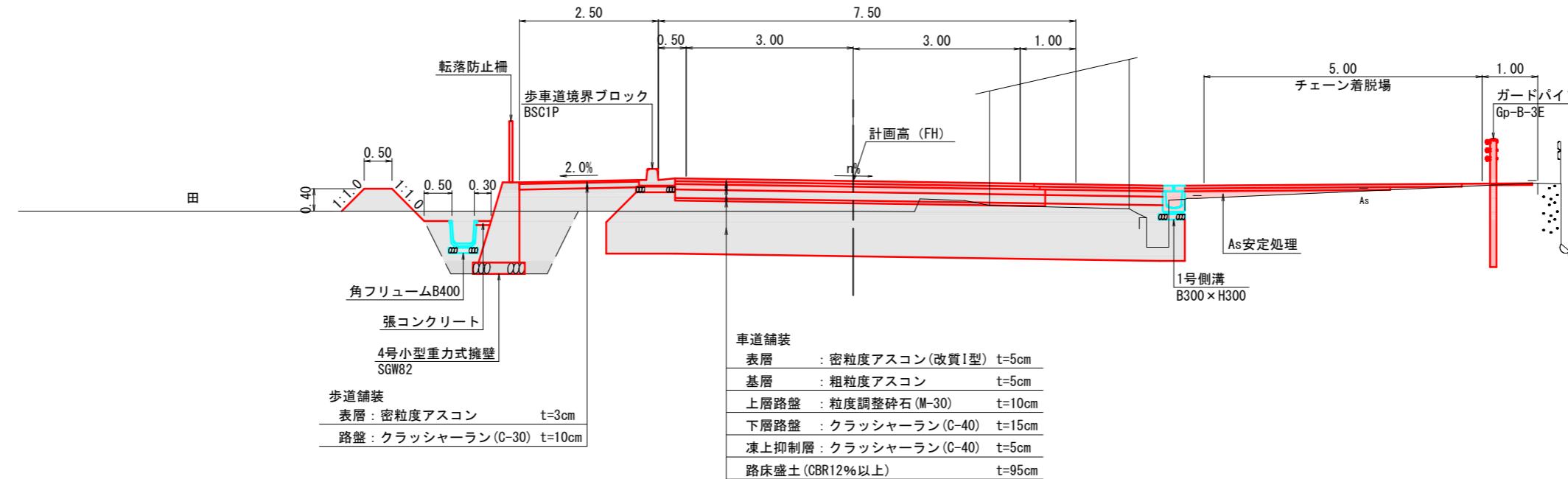


横収縮目地: 5m/箇所

NO. 17付近



NO. 11付近

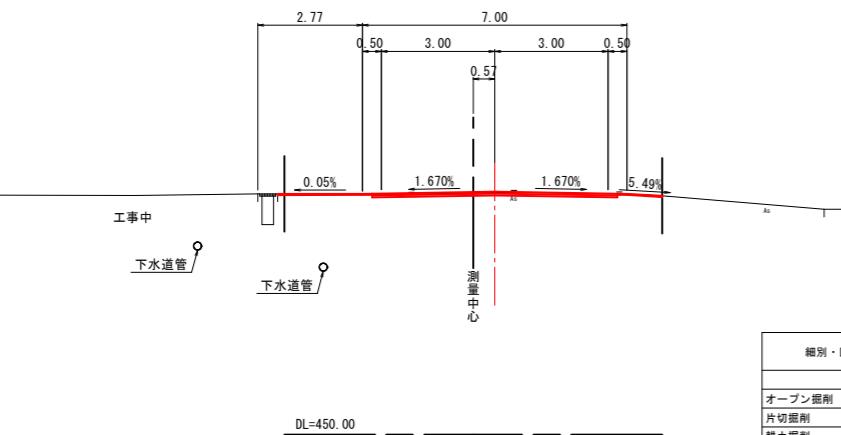


路線名	国道183号(新屋工区)
国名	国道183号(新屋工区)舗装工事 (交付金交安)(国補正)
図名	標準断面図
位置	日野郡日南町新屋
縮尺	1:50 単位 M
図名	全 14 葉の内 3
令和 7 年度施行	鳥取県
西部総合事務所日野振興センター	日野県土整備局

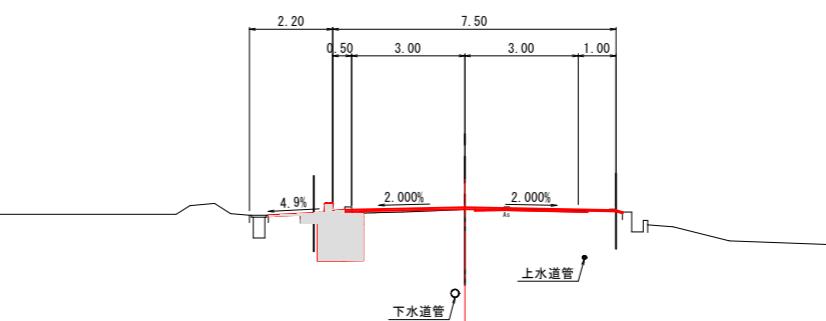
D-20.000

NO. 1
GH=456.40
FH=456.42

細別・区分		数量		細別・区分		数量		
	左側	右側		左側	右側		左側	右側
掘削工								
オープン掘削	—	—	表層	6.50	—	—	表層	6.45
片切掘削	—	—	基層	6.50	—	—	基層	0.51
耕土掘削	—	—	上層路盤	—	—	—	上層路盤	0.61
盛土工								
路床盛土	W<2.5	—	車道舗装	—	—	—	車道舗装	—
	2.5≤W<4.0	—	下層路盤	—	—	—	下層路盤	—
	W≥4.0	—	凍上抑制層	—	—	—	凍上抑制層	0.51
路体盛土	W<2.5	—	As安定処理	幅	—	—	As安定処理	幅
	2.5≤W<4.0	—	面積	—	—	面積	0.14	
	W≥4.0	—	表層	—	—	—	表層	—
鞋畔盛土	W<2.5	—	路盤	—	—	—	路盤	—
	2.5≤W<4.0	—	路肩舗装	—	—	—	路肩舗装	—
	W≥4.0	—	As安定処理	幅	—	—	As安定処理	幅
法面整形工	—	—	面積	—	—	面積	—	
切土部	—	—	オーバーレイ	幅	0.25	—	オーバーレイ	幅
盛土部	—	—	レイ	面積	0.01	—	レイ	面積
作業土工								
擁壁工	床板	—	歩道舗装	—	—	—	歩道舗装	—
	埋戻(W<1.0)	—	路盤	—	—	—	路盤	—
排水構造物工	床板	—	表層	—	—	表層	—	
	埋戻(W<1.0)	—	基層	—	—	基層	—	
緑石工	床板	—	上層路盤	—	—	上層路盤	—	
	埋戻(W<1.0)	—	下層路盤	—	—	下層路盤	—	
防護柵工	床板	—	As安定処理	幅	—	—	As安定処理	幅
	埋戻(W<1.0)	—	面積	—	—	面積	—	
連路付属物工								
張コンクリート	—	—	オーバーレイ	幅	—	—	オーバーレイ	幅
構造物撤去工								
コンクリート	鉄筋	—	構造物取壊し	無筋	—	—	構造物取壊し	無筋
	鋼筋	—		—	—	—		—
アスファルト	幅	10.2	アスファルト	鋪装取壊し	—	—	アスファルト	鋪装取壊し
	面積	(0.6)0.3			—	—		
石積取壊し	縦積	—			—	—	石積取壊し	縦積
	空積	—			—	—		空積



D-20.000

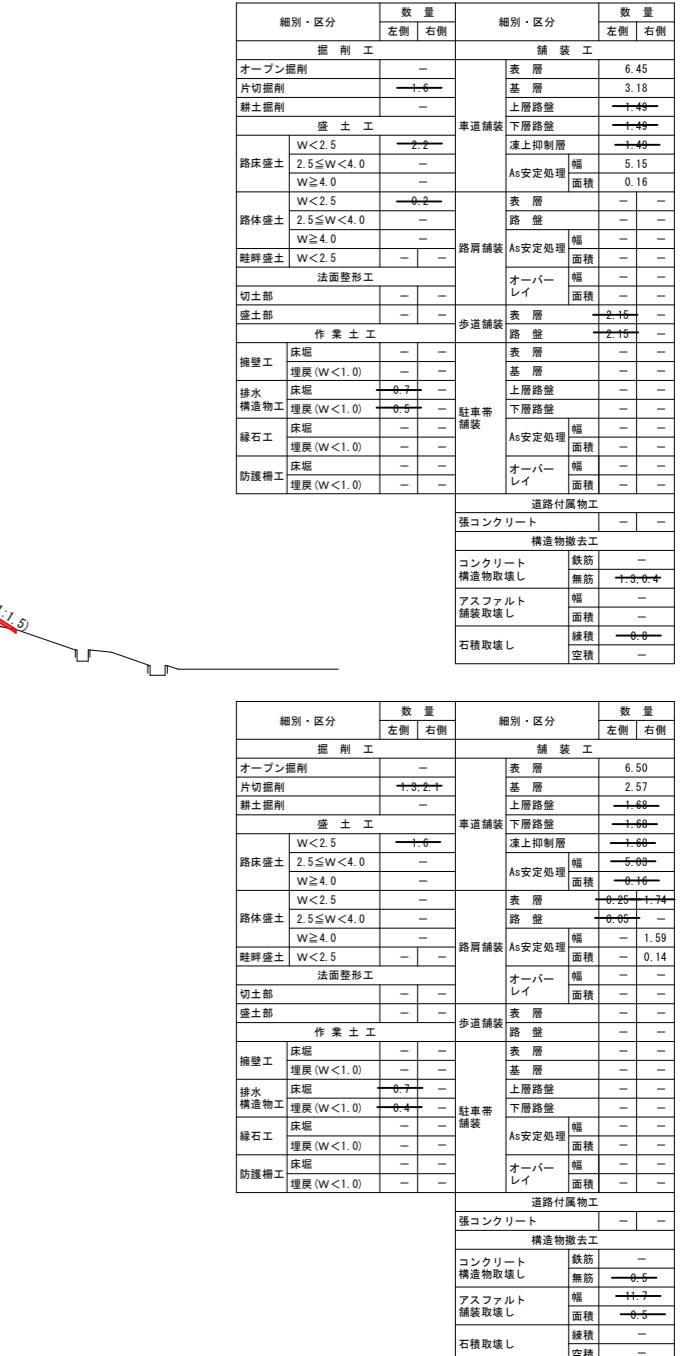
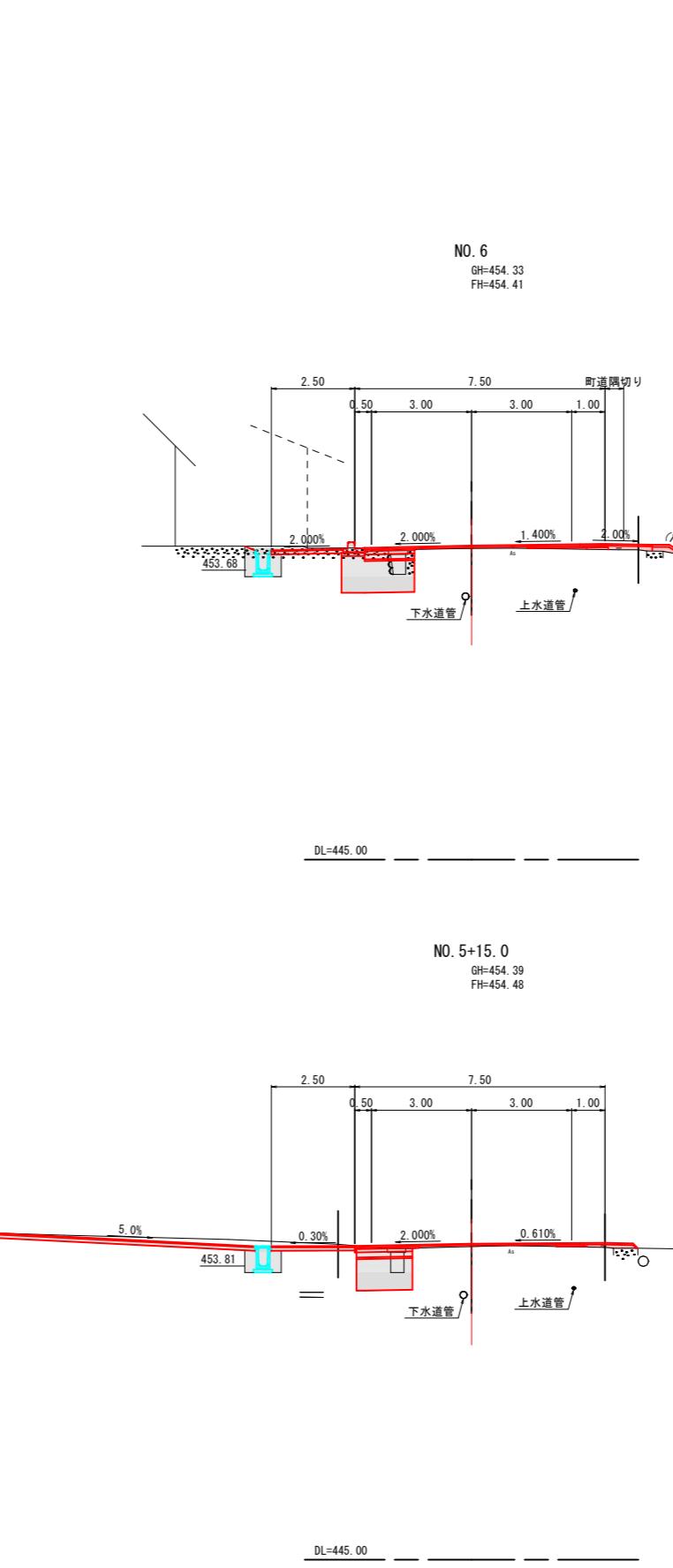
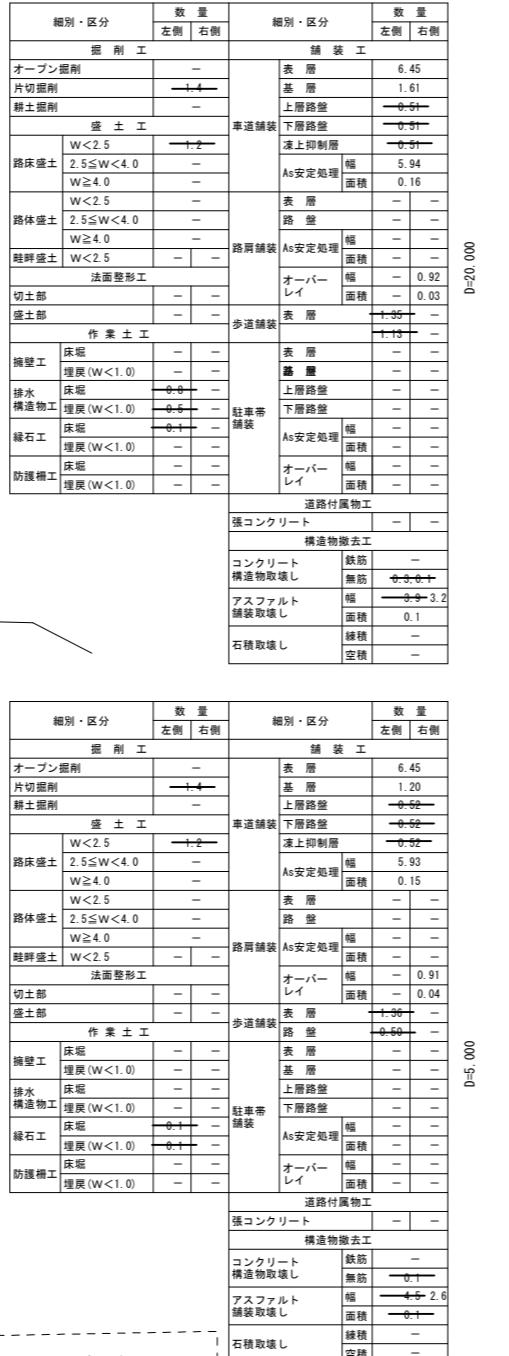
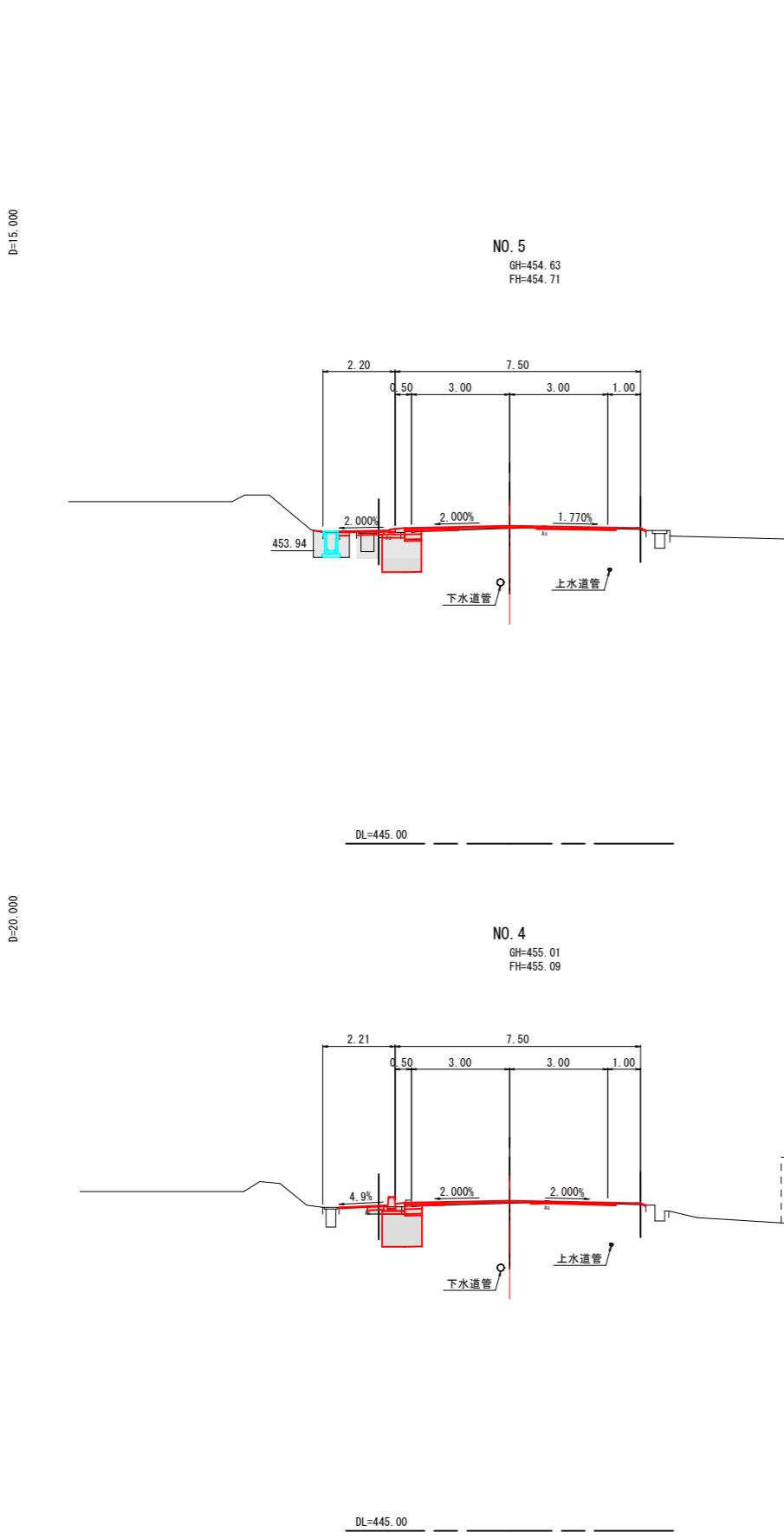
NO. 3
GH=455.48
FH=455.54

細別・区分		数量		細別・区分		数量		
	左側	右側		左側	右側		左側	右側
掘削工								
オープン掘削	—	—	表層	6.45	—	—	表層	6.45
片切掘削	—	—	基層	0.51	—	—	基層	0.51
耕土掘削	—	—	上層路盤	—	—	—	上層路盤	0.61
盛土工								
路床盛土	W<2.5	—	車道舗装	—	—	—	車道舗装	—
	2.5≤W<4.0	—	下層路盤	—	—	—	下層路盤	—
	W≥4.0	—	凍上抑制層	—	—	—	凍上抑制層	0.51
路体盛土	W<2.5	—	As安定処理	幅	—	—	As安定処理	幅
	2.5≤W<4.0	—	面積	—	—	面積	0.14	
	W≥4.0	—	表層	—	—	—	表層	—
鞋畔盛土	W<2.5	—	路盤	—	—	—	路盤	—
	2.5≤W<4.0	—	表層	—	—	—	表層	—
	W≥4.0	—	基層	—	—	—	基層	—
法面整形工	—	—	上層路盤	—	—	—	上層路盤	—
切土部	—	—	下層路盤	—	—	—	下層路盤	—
盛土部	—	—	As安定処理	幅	—	—	As安定処理	幅
作業土工								
擁壁工	床板	—	歩道舗装	—	—	—	歩道舗装	—
	埋戻(W<1.0)	—	路盤	—	—	—	路盤	—
排水構造物工	床板	—	表層	—	—	—	表層	—
	埋戻(W<1.0)	—	基層	—	—	—	基層	—
緑石工	床板	—	上層路盤	—	—	—	上層路盤	—
	埋戻(W<1.0)	—	下層路盤	—	—	—	下層路盤	—
防護柵工	床板	—	As安定処理	幅	—	—	As安定処理	幅
	埋戻(W<1.0)	—	面積	—	—	面積	—	
連路付属物工								
張コンクリート	—	—	オーバーレイ	幅	—	—	オーバーレイ	幅
構造物撤去工								
コンクリート	鉄筋	—	構造物取壊し	無筋	—	—	構造物取壊し	無筋
	鋼筋	—		—	—	—		—
アスファルト	幅	3.0	アスファルト	鋪装取壊し	—	—	アスファルト	鋪装取壊し
	面積	0.2			—	—		
石積取壊し	縦積	—			—	—	石積取壊し	縦積
	空積	—			—	—		空積

D-20.000

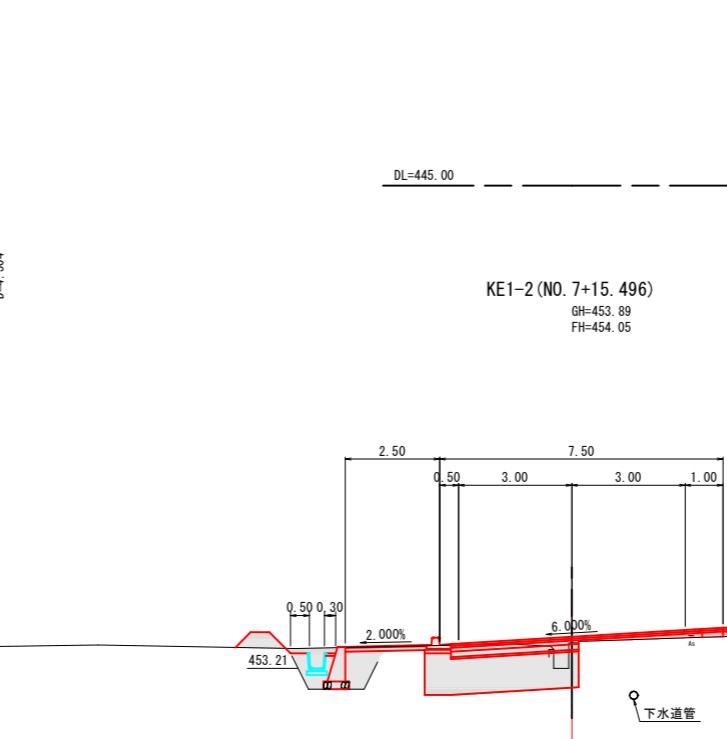
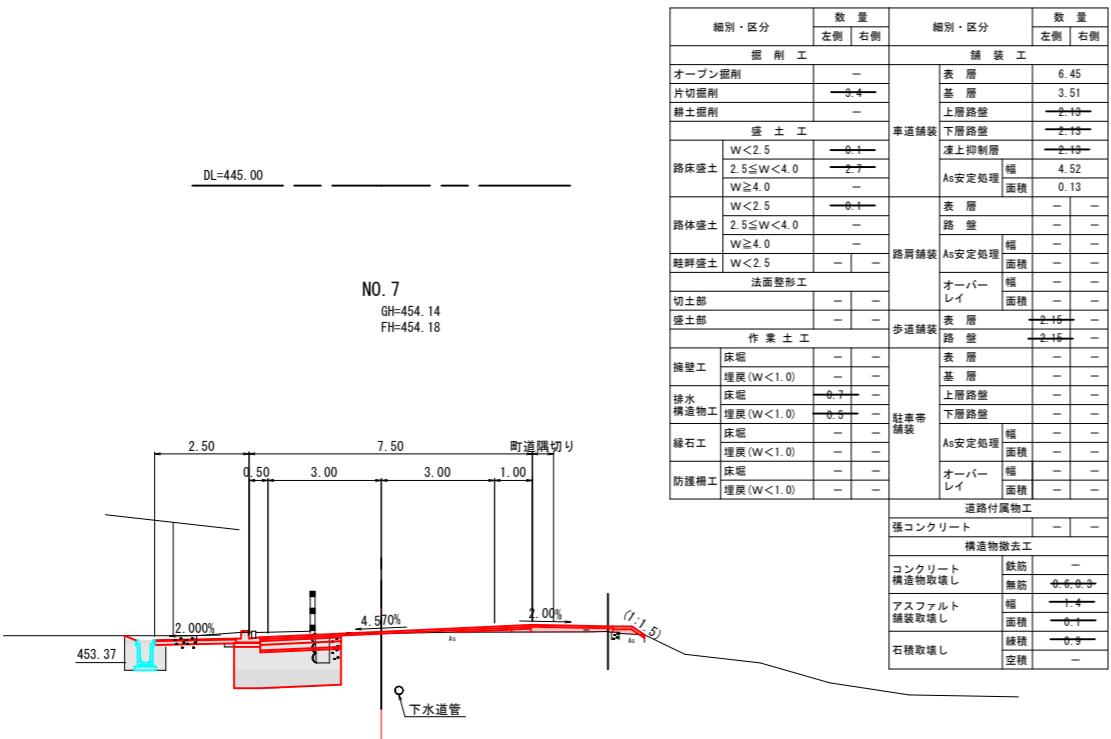
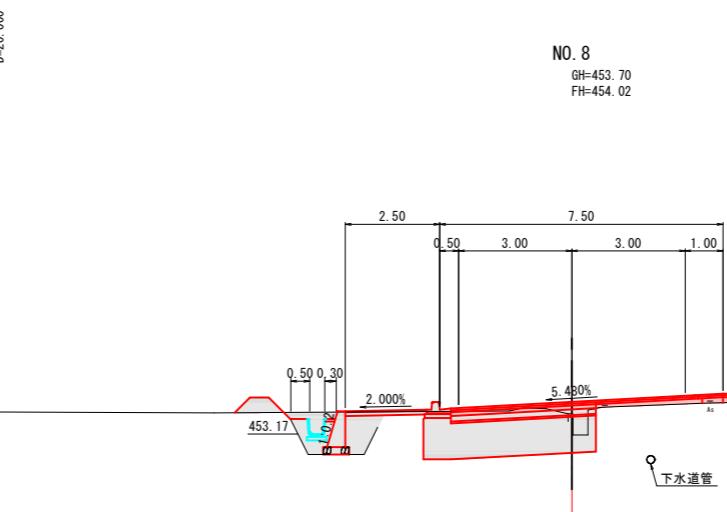
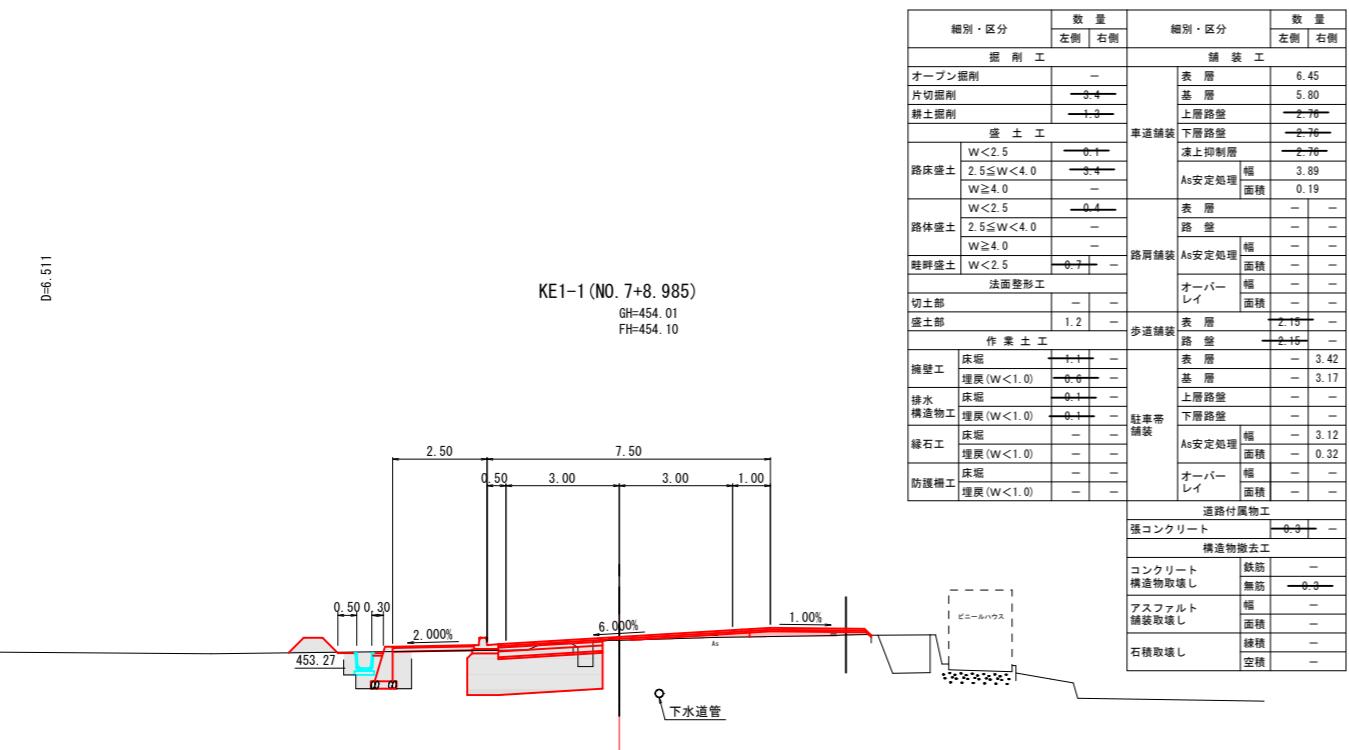
BP (NO. 0)
GH=456.78
FH=456.77

細別・区分		数量		細別・区分		数量		
	左側	右側		左側	右側		左側	右側
掘削工								
オープン掘削	—	—	表層	6.80	—	—	表層	6.45
片切掘削	0.5	—	基層	6.90	—	—	基層	0.50
耕土掘削	—	—	上層路盤	0.50	—	—	上層路盤	—
盛土工								
路床盛土	W<2.5	0.5	車道舗装	—	—	—	車道舗裝	—
	2.5≤W<4.0	—	下層路盤	0.50	—	—	下層路盤	—
	W≥4.0	—	凍上抑制層	0.50	—	—	凍上抑制層	0.50
路体盛土	W<2.5	(0.3)0.5	As安定処理	幅	—	—	As安定処理	幅
	2.5≤W<4.0	—	面積	—	—	面積	0.16	
	W≥4.0	—						



- ・上下水道管の位置及び深度は、貸与資料を基にした想定で表記している。
支障となる恐れがあるので、施工時に留意すること。
- ・歩道整備済区間の歩車道境界ブロックは、歩道の高さが車道より低いため、
歩道側を5cm下げる目的で種を使用している。

路線名	国道183号(新屋工区)		
国道183号(新屋工区) 補装工事 (交付金交安) (国補正)			
図名	横断面図		
位置	日野郡日南町新屋		
縮尺	1:100	単位	M
図名	全	14	葉の内 5
令和 7 年度施行	鳥取県		
西部総合事務所日野振興センター	日野県土整備局		



起工

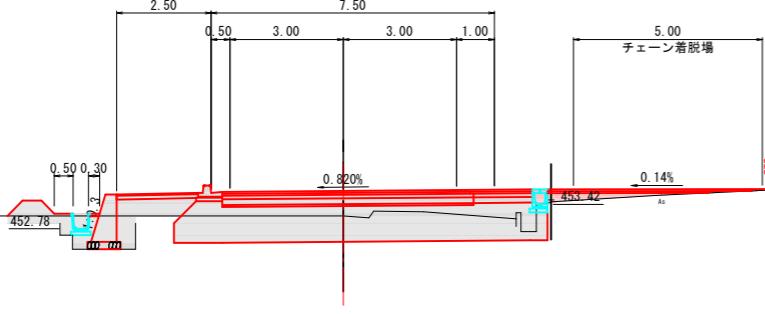
線名	国道183号(新屋工区)		
国道183号(新屋工区) 補装工事 (交付金交安) (国補正)			
名	横断面図		
置	日野郡日南町新屋		
尺	1:100	単位	M
名	全 14	葉の内	6
令和 7 年度施行	鳥取県		
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局			

- ・上下水道管の位置及び深度は、貸与資料を基にした想定で表記している。支障となる恐れがあるので、施工時に留意すること。

D-5.899

D-20.000

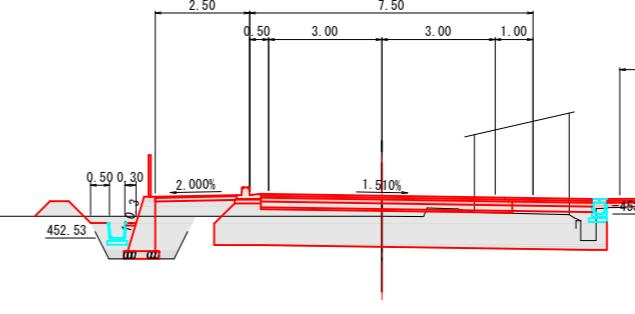
水道管

NO. 10
GH=453.12
FH=453.78

DL=445.00

細別・区分		数量		細別・区分		数量	
左側	右側	左側	右側	左側	右側	左側	右側
舗装工							
オープン振削	-4.5	表層	6.45	基層	6.55	上層路盤	6.65
片切振削	-1.5						
耕土振削	-1.0						
盛土工							
路床盛土	W<2.5	0.1		下層路盤	-6.65	凍上抑制層	-6.65
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-0.3					
路体盛土	W<2.5	-1.2					
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-					
畦畔盛土	W<2.5	0.7	-				
法面整形工							
切土部	-	-					
盛土部	-1.1	-					
作業土工							
擁壁工	床組	1.1	-	表層	-2.15	路盤	-2.15
	埋戻(W<1.0)	0.6	-	基層	-		
排水構造物工	床組	0.1	-	上層路盤	-1.56		
	埋戻(W<1.0)	0.1	-	下層路盤	-1.56		
緑石工	床組	-	-				
	埋戻(W<1.0)	-	-				
防護構工	床組	-	-				
	埋戻(W<1.0)	-	-				
道路付属物工							
桟コンクリート	-0.9	-					
構造物撤去工	-	-					
コンクリート	鉄筋	-					
構造物取壊し	無筋	-0.4	-				
アスファルト舗装取壊し	幅	-					
	面積	-					
石積取壊し	縫積	-					
	空積	-					

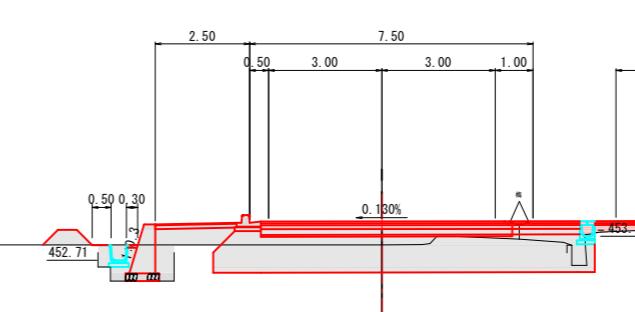
D-20.000

NO. 11
GH=453.11
FH=453.65

DL=445.00

細別・区分		数量		細別・区分		数量	
左側	右側	左側	右側	左側	右側	左側	右側
舗装工							
オープン振削	-6.0	表層	6.45	基層	6.55	上層路盤	6.65
片切振削	-1.5						
耕土振削	-2.1						
盛土工							
路床盛土	W<2.5	0.1		下層路盤	-6.65	凍上抑制層	-6.65
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-0.5					
路体盛土	W<2.5	-1.1					
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-					
畦畔盛土	W<2.5	0.7	-				
法面整形工							
切土部	-	-					
盛土部	-1.4	-					
作業土工							
擁壁工	床組	2.0	-	表層	-7.29	路盤	-7.29
	埋戻(W<1.0)	1.1	-	基層	-5.90		
排水構造物工	床組	-	-	上層路盤	-2.11		
	埋戻(W<1.0)	-	-	下層路盤	-2.11		
緑石工	床組	-	-				
	埋戻(W<1.0)	-	-				
防護構工	床組	-	-				
	埋戻(W<1.0)	-	-				
道路付属物工							
張コンクリート	-0.3	-					
構造物撤去工	-	-					
コンクリート	鉄筋	-					
構造物取壊し	無筋	-0.4	-				
アスファルト舗装取壊し	幅	-					
	面積	-					
石積取壊し	縫積	-					
	空積	-					

D-14.101

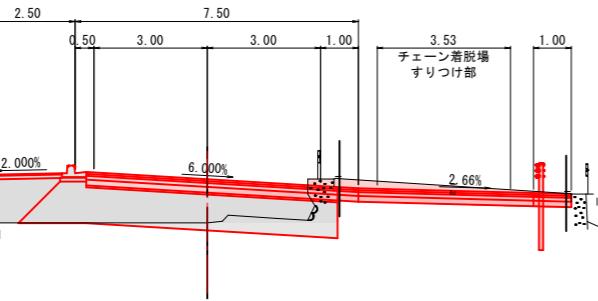
KA1-2 (NO. 10+5.899)
GH=453.12
FH=453.74

DL=445.00

細別・区分		数量		細別・区分		数量	
左側	右側	左側	右側	左側	右側	左側	右側
舗装工							
オープン振削	-6.1	表層	6.45	基層	6.55	上層路盤	6.65
片切振削	-1.2						
耕土振削	-2.0						
盛土工							
路床盛土	W<2.5	0.1		下層路盤	-6.65	凍上抑制層	-6.65
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-0.5					
路体盛土	W<2.5	-2					
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-					
畦畔盛土	W<2.5	0.7	-				
法面整形工							
切土部	-	-					
盛土部	-1.2	-					
作業土工							
擁壁工	床組	1.9	-	表層	-7.36	路盤	-7.36
	埋戻(W<1.0)	0.6	-	基層	-6.34		
排水構造物工	床組	0.1	-	上層路盤	-1.79		
	埋戻(W<1.0)	0.1	-	下層路盤	-1.79		
緑石工	床組	-	-				
	埋戻(W<1.0)	-	-				
防護構工	床組	-	-				
	埋戻(W<1.0)	-	-				
道路付属物工							
張コンクリート	-0.3	-					
構造物撤去工	-	-					
コンクリート	鉄筋	-					
構造物取壊し	無筋	-0.4	-				

D=20.000

NO. 13

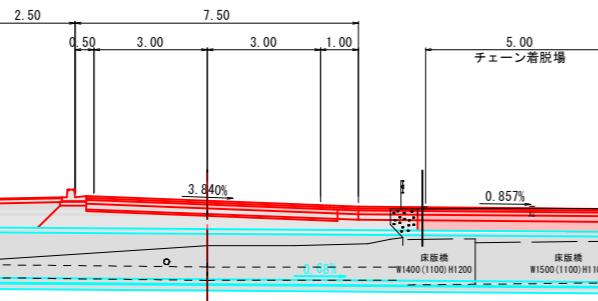
GH=452.22
FH=453.37

細別・区分		数量		細別・区分		数量	
左側	右側	左側	右側	左側	右側	左側	右側
舗装工							
オープン振削	-2.3	表層	6.45				
片切振削	-1.5	基層	6.55				
耕土振削	-1.7	上層路盤	6.65				
盛土工							
路床盛土	W<2.5	0.1	下層路盤	6.65			
	2.5≤W<4.0	-	凍上抑制層	6.65			
	W≥4.0	1.6					
路体盛土	W<2.5	2.7					
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-					
畦畔盛土	W<2.5	0.8					
法面整形工							
切土部	-	-					
盛土部	-	0.6					
作業土工							
擁壁工	床板	0.4	表層	2.15	-		
	埋戻(W<1.0)	0.2	路盤	2.15	-		
排水構造物工	床板	0.1	表層	-	6.39		
	埋戻(W<1.0)	-	基層	-	6.29		
緑石工	床板	-	上層路盤	-	6.19		
	埋戻(W<1.0)	-	下層路盤	-	6.19		
防護柵工	床板	0.1	As安定処理	幅	-		
	埋戻(W<1.0)	-	面積	-			
道路付属物工							
桟コンクリート	-0.9	表層	-				
構造物撤去工	-	基層	-				
コンクリート	鉄筋	-	上層路盤	-			
構造物取廻し	無筋	0.5	下層路盤	-			
アスファルト	幅	6.3	As安定処理	幅	-		
舗装取廻し	面積	0.8	面積	-			
石積取廻し	縫隙	0.8	オーバーレイ	幅	-		
	空積	-	面積	-			

細別・区分		数量		細別・区分		数量	
左側	右側	左側	右側	左側	右側	左側	右側
舗装工							
オープン振削	-	表層	6.45				
片切振削	-1.9	基層	2.25				
耕土振削	-0.8	上層路盤	2.35				
盛土工							
路床盛土	W<2.5	0.9	下層路盤	2.90	2.30		
	2.5≤W<4.0	1.7	凍上抑制層	2.90	1.90		
	W≥4.0	-					
路体盛土	W<2.5	1.7					
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-					
畦畔盛土	W<2.5	0.8	As安定処理	幅	-		
	2.5≤W<4.0	-	面積	-			
路肩舗装							
表層	-	表層	-				
路盤	-	路盤	-				
作業土工							
擁壁工	床板	0.3	表層	-			
	埋戻(W<1.0)	0.1	基層	-			
排水構造物工	床板	-	上層路盤	-			
	埋戻(W<1.0)	-	下層路盤	-			
緑石工	床板	-	As安定処理	幅	-		
	埋戻(W<1.0)	-	面積	-			
防護柵工	床板	0.1	オーバーレイ	幅	-		
	埋戻(W<1.0)	-	面積	-			
道路付属物工							
張コンクリート	-0.3	表層	-				
構造物撤去工	-	基層	-				
コンクリート	鉄筋	-	上層路盤	-			
構造物取廻し	無筋	0.5	下層路盤	-			
アスファルト	幅	2.1	As安定処理	幅	-		
舗装取廻し	面積	0.2	面積	-			
石積取廻し	縫隙	-	オーバーレイ	幅	-		
	空積	0.2	面積	-			

D=20.000

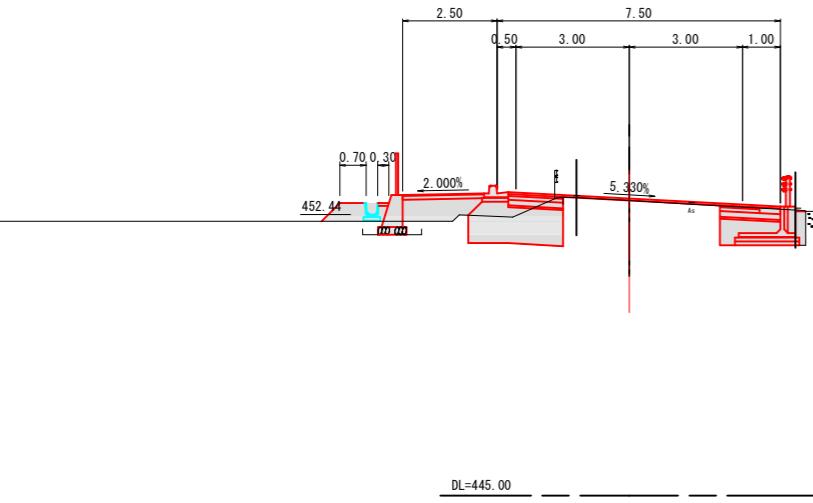
DL=445.00

GH=452.33
FH=453.52

細別・区分		数量		細別・区分		数量	
左側	右側	左側	右側	左側	右側	左側	右側
舗装工							
オープン振削	-1.7	表層	6.45				
片切振削	-	基層	6.55				
耕土振削	-	上層路盤	6.65				
盛土工							
路床盛土	W<2.5	0.1	下層路盤	6.65			
	2.5≤W<4.0	-	凍上抑制層	6.65			
	W≥4.0	-					
路体盛土	W<2.5	-					
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-					
畦畔盛土	W<2.5	-					
	2.5≤W<4.0	-					
	W≥4.0	-					
法面整形工							
切土部	-	-					
盛土部	-	0.6					
作業土工							
擁壁工	床板	-	表層	8.57	-		
	埋戻(W<1.0)	-	基層	8.45	-		
排水構造物工	床板	-	上層路盤	8.30	-		
	埋戻(W<1.0)	-	下層路盤	4.83	-		
緑石工	床板	-	As安定処理	幅	-		
	埋戻(W<1.0)	-	面積	-			
防護柵工	床板	-	オーバーレイ	幅	-		
	埋戻(W<1.0)	-	面積	-			
道路付属物工							
桟コンクリート	-	表層	-				
構造物撤去工	-	基層	-				
コンクリート	鉄筋	-	上層路盤	-			
構造物取廻し	無筋	0.5	下層路盤	-			
アスファルト	幅	6.2	As安定処理	幅	-		
舗装取廻し	面積	0.7	面積	-			
石積取廻し	縫隙	0.3	オーバーレイ				

D-20.000

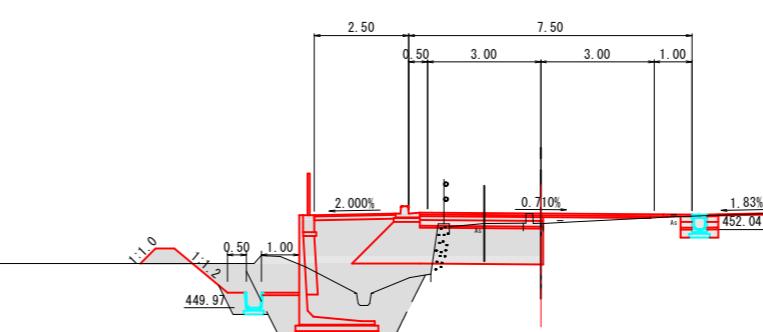
NO. 16
GH=452.81
FH=452.86



細別・区分		数量		細別・区分		数量	
左側	右側	左側	右側	左側	右側	左側	右側
掘削工							
オープン掘削	-	表層	6.45				
片切掘削	-2.1	基層	2.40				
耕土掘削	-0.7	上層路盤	±50.14				
盛土工		下層路盤	±50.14				
路床盛土	W<2.5	凍上抑制層	9.051.45				
	2.5≤W<4.0						
	W≥4.0						
路体盛土	W<2.5	A5安定処理	幅 4.15				
	2.5≤W<4.0	面積 0.08					
	W≥4.0						
鞋畔盛土	W<2.5	表層	- 0.75				
	2.5≤W<4.0	路盤	- 0.55				
	W≥4.0	路肩舗装					
法面整形工		A5安定処理	幅 -				
切土部		面積 -					
盛土部	-0.7	歩道舗装					
作業土工		表層	- 2.15				
擁壁工	床板	路盤	- 2.15				
	埋戻(W<1.0)	表層	-				
排水構造物工	床板	基層	-				
	埋戻(W<1.0)	上層路盤	-				
緑石工	床板	下層路盤	-				
	埋戻(W<1.0)	駐車帯	-				
防護柵工	床板	舗装	-				
	埋戻(1.0≤W<4.0)	A5安定処理	幅 -				
		面積 -					
		オーバーレイ	幅 -				
		面積 -					
		歩道舗装					
		表層	- 2.15				
		路盤	- 2.15				
		表層	-				
		基層	-				
		上層路盤	-				
		下層路盤	-				
		駐車帯	-				
		舗装	-				
		奥行き石	0.5	-			
		作業土工	-				
		擁壁工	床板 6.9	-			
		埋戻(1.0≤W<4.0) 0.5	上層路盤 -				
		排水構造物工	床板 1.1	0.5	下層路盤 -		
		埋戻(W<1.0) 0.3	駐車帯 -		A5安定処理 幅 面積 -		
		緑石工	床板 -		緑石工 -		
		埋戻(W<1.0) -	オーバーレイ 幅 面積 -		オーバーレイ 幅 面積 -		
		防護柵工	床板 -		防護柵工 通路付風物工 張コンクリート 1.0	-	-
		埋戻(1.0≤W<4.0) 0.9	道路付風物工 張コンクリート 1.0	-	構造物撤去工 コンクリート 鉄筋 -		
					構造物撤去工 構造物取壊し 無筋 0+0.8.0.1		
					アスファルト 舗装取壊し 幅 4.6		
					緑石工 面積 0.2		
					石積取壊し 緑積 -		
					空積 -		

D-4.703

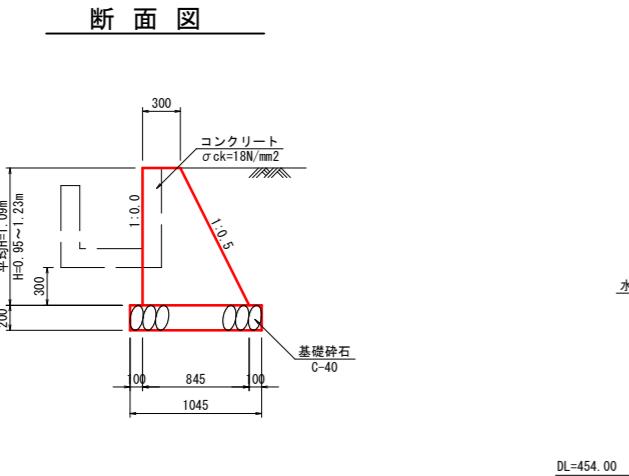
NO. 18
GH=452.21
FH=452.47



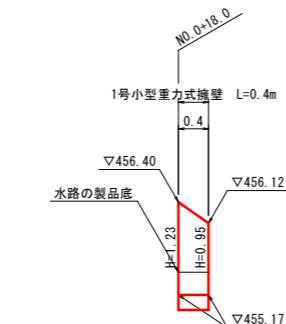
細別・区分		数量		細別・区分		数量	
左側	右側	左側	右側	左側	右側	左側	右側
掘削工							
オープン掘削	-	表層	6.45				
片切掘削	-2.5	基層	6.11				
耕土掘削	-0.6	上層路盤	3.26				
盛土工		下層路盤	3.86				
路床盛土	W<2.5	凍上抑制層	3.86				
	2.5≤W<4.0						
	W≥4.0	A5安定処理	幅 0.25				
路体盛土	W<2.5	表層	1.05				
	2.5≤W<4.0	路盤	0.60				
	W≥4.0	路肩舗装					
鞋畔盛土	W<2.5	凍上抑制層	0.71	-			
	2.5≤W<4.0						
	W≥4.0	A5安定処理	幅 0.05				
法面整形工		表層	2.15	-			
切土部		路盤	2.15	-			
盛土部	-0.7	歩道舗装					
作業土工		表層	-				
擁壁工	床板	基層	-				
	埋戻(W<1.0)	上層路盤	-				
排水構造物工	床板	下層路盤	-				
	埋戻(W<1.0)	駐車帯	-				
緑石工	床板	舗装	-				
	埋戻(W<1.0)	奥行き石	0.5	-			
防護柵工	床板	作業土工	-				
	埋戻(1.0≤W<4.0)	擁壁工 床板 6.9	-				
		埋戻(1.0≤W<4.0) 0.5 上層路盤 -					
		排水構造物工 床板 1.1 下層路盤 -					
		駐車帯 駐車帯 舗装取壊し 幅 4.6					
		緑石工 床板 -					
		オーバーレイ 幅 面積 -					
		歩道舗装 表層	- 2.15	-			
		路盤	- 2.15	-			
		表層	-				
		基層	-				
		上層路盤	-				
		下層路盤	-				
		駐車帯	-				
		舗装	-				
		奥行き石	0.5	-			
		作業土工	-				
		擁壁工 床板 5.6	-				
		埋戻(1.0≤W<4.0) 0.5 駐車帯 舗装取壊し 幅 4.6					
		排水構造物工 床板 1.2 下層路盤 -					
		駐車帯 駐車帯 舗装取壊し 幅 0.2					
		緑石工 床板 -					
		オーバーレイ 幅 面積 -					
		歩道舗装 表層	- 2.15	-			
		路盤	- 2.15	-			
		表層	-				
		基層	-				
		上層路盤	-				
		下層路盤	-				
		駐車帯	-				
		舗装	-				
		奥行き石	0.4	-			
		作業土工	-				
		擁壁工 床板 5.6	-				
		埋戻(1.0≤W<4.0) 0.5 駐車帯 舗装取壊し 幅 4.6					
		排水構造物工 床板 1.2 下層路盤 -					
		駐車帯 駐車帯 舗装取壊し 幅 0.2					
		緑石工 床板 -					
		オーバーレイ 幅 面積 -					
		歩道舗装 表層	- 2.15	-			
		路盤	- 2.15	-			
		表層	-				
		基層	-				
		上層路盤	-				
		下層路盤	-				
		駐車帯	-				
		舗装	-				
		奥行き石	0.4	-			
		作業					

構造図(1)

1号小型重力式擁壁
(SGW42)



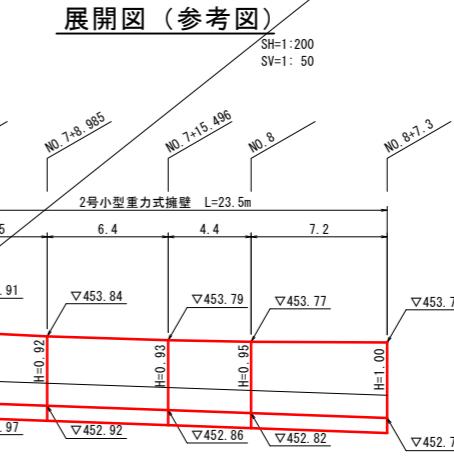
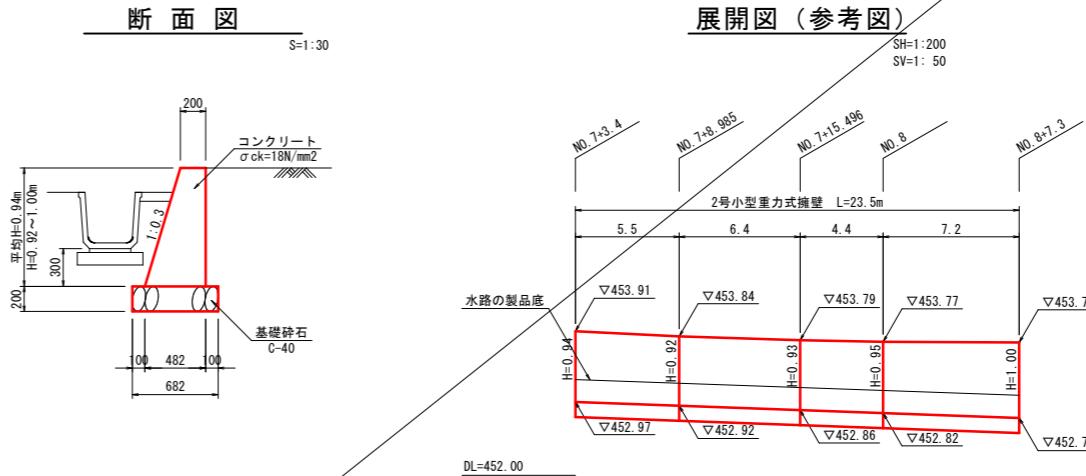
展開図(参考図)
S=1:50



1号小型重力式擁壁 平均高計算(展開図より)				
	距離	h	1/2	A
	0.0	1.23	—	—
	0.4	0.95	1.090	0.436
計	0.4			0.436
平均高	H=0.436÷0.4=1.09m			

1号小型重力式擁壁 10m当たり数量表				
名 称	規 格	単位	計 算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	$1/2 \times (0.30+0.845) \times 1.09 \times 10.0$	6.240
型 枠		m2	$(1.09+1.118 \times 1.09) \times 10.0$	23.086
基礎碎石	C-40 t=20cm	m2	1.045×10.0	10.450
計				
平均高	H=0.436÷0.4=1.09m			

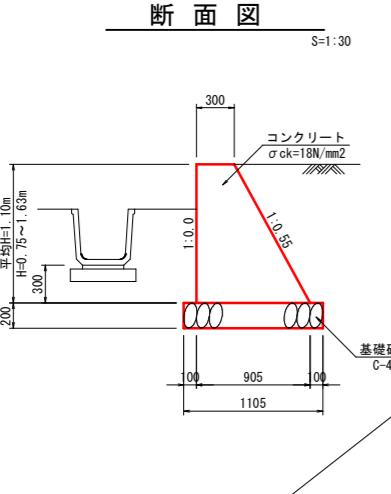
2号小型重力式擁壁
(SGW27)



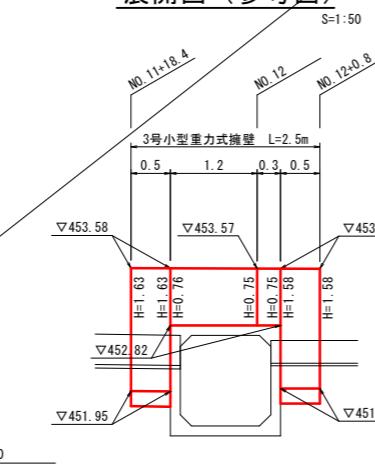
2号小型重力式擁壁 平均高計算(展開図より)				
	距離	h	1/2	A
	NO.7+3.4	0.0	0.94	—
	NO.7+8.985	5.5	0.92	0.930 5.12
	NO.7+15.496	6.4	0.93	0.925 5.92
	NO.8	4.4	0.95	0.940 4.14
計	23.5	1.00	0.975	7.02
				22.20
平均高	H=22.20÷23.5=0.94m			

2号小型重力式擁壁 10m当たり数量表				
名 称	規 格	単位	計 算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	$1/2 \times (0.20+0.482) \times 0.94 \times 10.0$	3.205
型 枠		m2	$(0.94+1.044 \times 0.94) \times 10.0$	19.214
基礎碎石	C-40 t=20cm	m2	0.682×10.0	6.820
目地材	t=10mm	m2	$1/2 \times (0.20+0.482) \times 0.94$	0.321

3号小型重力式擁壁
(SGW69)



展開図(参考図)
S=1:50



3号小型重力式擁壁 平均高計算(展開図より)				
	距離	h	1/2	A
	NO.11+18.4	0.0	1.63	1.630 0.82
	0.5	1.63	—	—
	0.0	0.76	—	—
	NO.12	1.2	0.75	0.755 0.91
	0.3	0.75	0.750	0.23
	0.0	1.58	—	—
	NO.12+0.8	0.5	1.58	1.580 0.79
計	2.5			2.75
平均高	H=2.76÷2.5=1.10m			

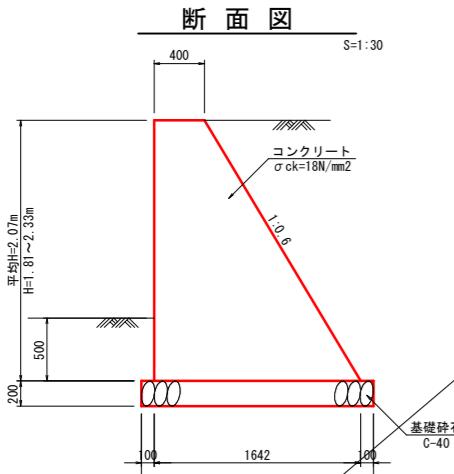
3号小型重力式擁壁 10m当たり数量表				
名 称	規 格	単位	計 算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	$1/2 \times (0.30+0.905) \times 1.10 \times 10.0$	6.628
型 枠		m2	$(1.10+1.141 \times 1.10) \times 10.0$	23.551
基礎碎石	C-40 t=20cm	m2	1.105×10.0	11.050

起工

路線名	国道183号(新屋工区)
国名	国道183号(新屋工区) (交付金交安)(国補正)
图名	構造図(1)
位置	日野郡日南町新屋
縮尺	図示 単位 M
图名	全 14 葉の内 10
令和 7 年度施行	鳥取県
西部総合事務所日野振興センター	日野県土整備局

構造図(3)

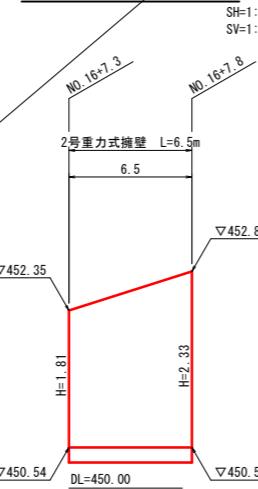
2号重力式擁壁
(GW36)



2号重力式擁壁	距離	平均高計算(展開図より)		
		h	1/2	A
NO.16+7.3	0.0	1.81	—	—
NO.16+7.8	6.5	2.33	2.07	13.46
計	6.5			13.46
平均高	H=13.46 ÷ 6.5 = 2.07m			

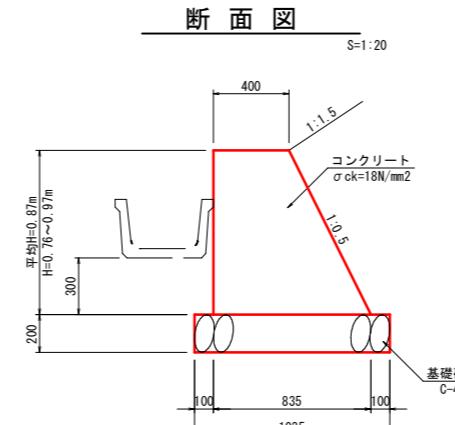
(GW36)

展開図(参考図)

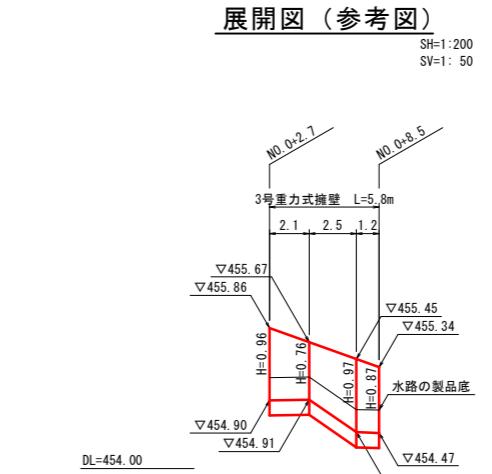


2号重力式擁壁	名 称	規 格	単 位	10m当たり数量表	
				計算 式	数 量
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	$1/2 \times (0.40+1.642) \times 2.07 \times 10.0$	21.135
	型 枠		m ²	$(2.07+1.166 \times 2.07) \times 10.0$	44.836
	基礎碎石	C-40 t=20cm	m ²	1.842×10.0	18.420
平均高	H=13.46 ÷ 6.5 = 2.07m				

3号重力式擁壁
(GW4)



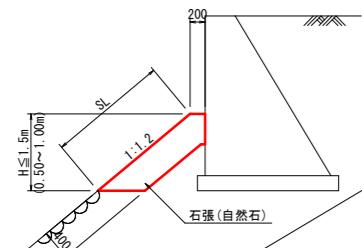
3号重力式擁壁	距 隔	平均高計算(展開図より)		
		h	1/2	A
NO.0+2.7	0.0	0.96	—	—
	2.1	0.76	0.860	1.81
	2.5	0.97	0.865	2.16
NO.0+8.5	1.2	0.87	0.920	1.10
計	5.8			5.07
平均高	H=5.07 ÷ 5.8 = 0.87m			



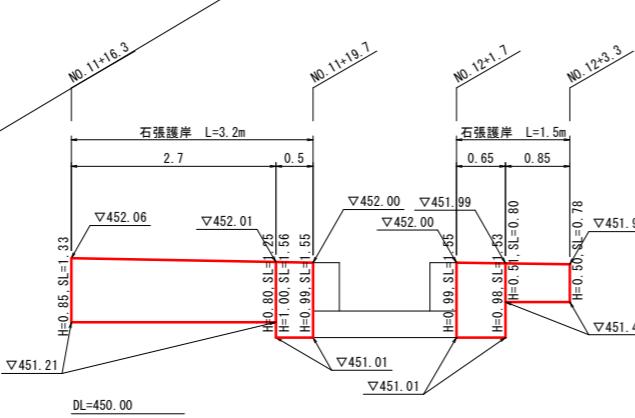
3号重力式擁壁	名 称	規 格	単 位	10m当たり数量表	
				計算 式	数 量
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	$1/2 \times (0.40+0.835) \times 0.87 \times 10.0$	5.372
	型 枠		m ²	$(0.87+1.118 \times 0.87) \times 10.0$	18.427
	基礎碎石	C-40 t=20cm	m ²	1.035×10.0	10.350

石張護岸

断面図
(S=1:50)

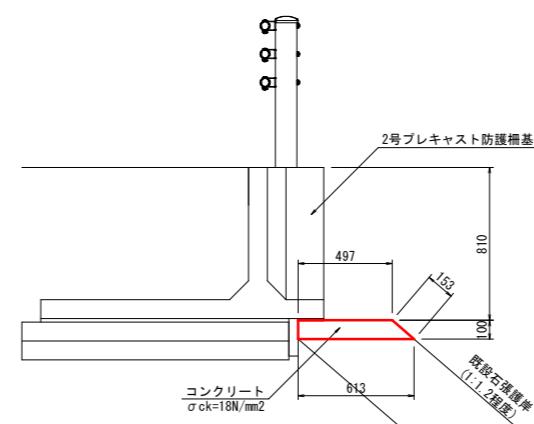


展開図(参考図)
(S=1:50)



石張護岸
(天端コンクリート)

(S=1:20)

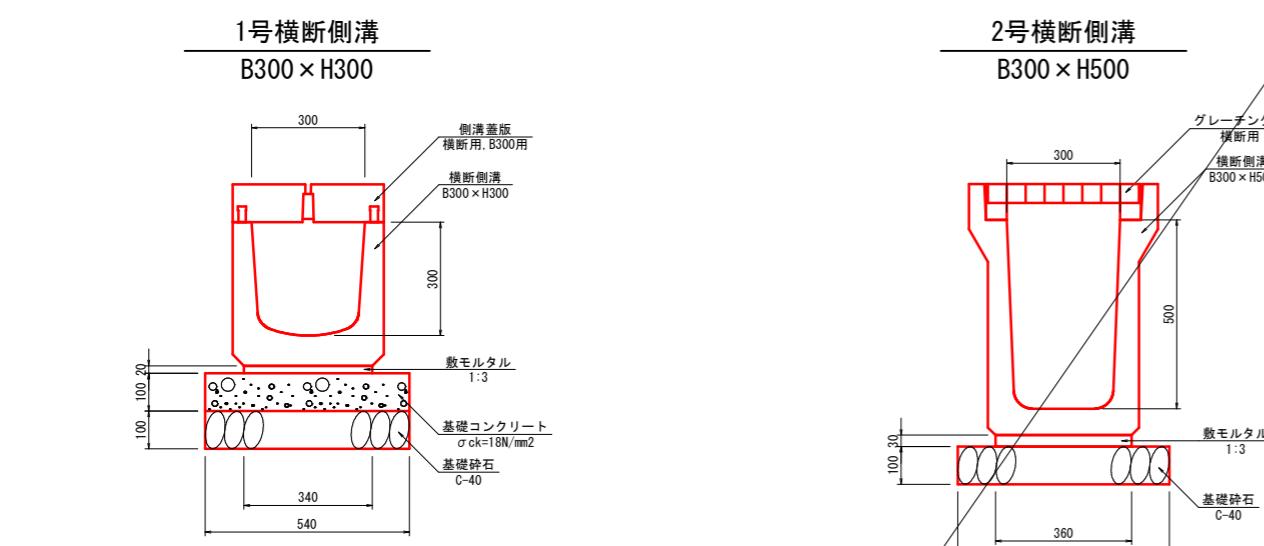
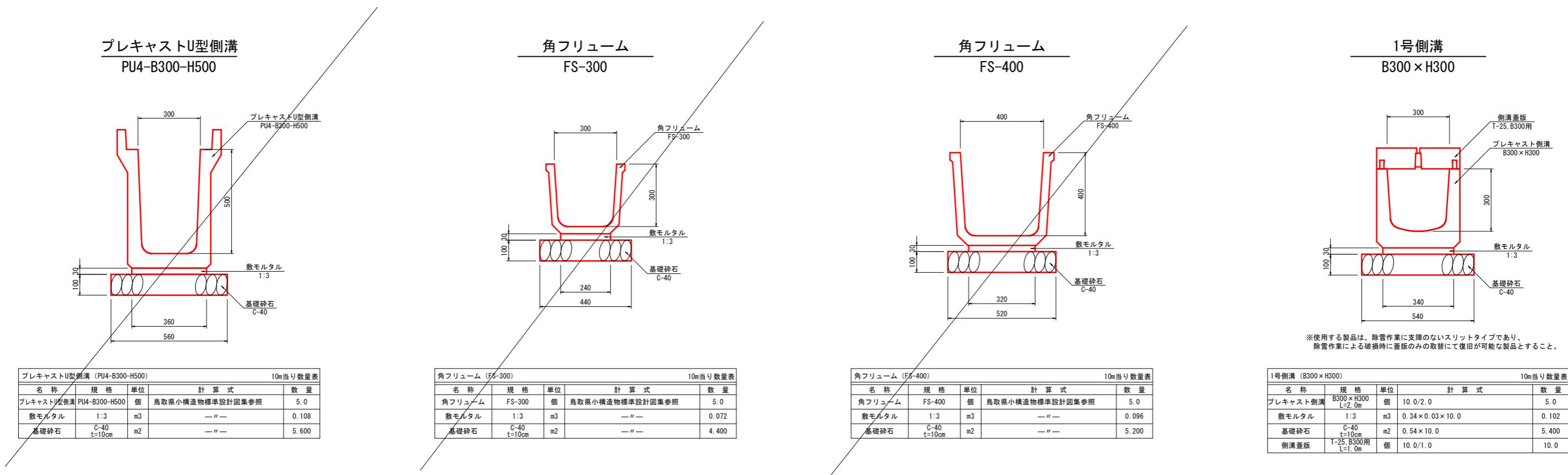


石張護岸 (天端コンクリート)				
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	$1/2 \times (0.497+0.613) \times 0.10 \times 10.0$	0.555
型 枠		m ²	$(0.10+0.153) \times 10.0$	2.530

起工

路線名	国道183号(新屋工区)
国	国道183号(新屋工区)舗装工事 (交付金交安)(国補正)
名	構造図(2)
位	日野郡日南町新屋
縮	図示 単位 M
尺	全 14 葉の内 11
圖名	令和7年度施行 鳥取県
令和7年度施行	西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局

構造図(4)



※使用する製品は、除雪作業に支障のないスリットタイプであり、除雪作業による破損時に蓋版のみの取替にて復旧が可能な製品とすること。

10m当り数量表				
名 称	規 格	単位	計 算 式	数 量
横断側溝 B300 x H300 L=2.0m	個	10.0/2.0		5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.34 × 0.02 × 10.0	0.068
基礎コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.54 × 0.10 × 10.0	0.540	
基礎型枠	m ²	0.10 × 2 × 10.0	2.000	
基礎砕石	C-40 t=10cm	m ²	0.54 × 10.0	5.400
側溝蓋版 横断用, B300用	L=1.0m	個	10.0/1.0	10.0

10m当り数量表				
名 称	規 格	単位	計 算 式	数 量
横断側溝 B300 x H500 L=2.0m	個	10.0/2.0		5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.36 × 0.03 × 10.0	0.108
基礎砕石	C-40 t=10cm	m ²	0.56 × 10.0	5.600
グレーティング蓋 横断用, B300用	L=1.0m	個	10.0/1.0	10.0

起工

路線名 国道183号(新屋工区)

国道183号(新屋工区)舗装工事
(交付金交安)(国補正)

図名 構造図(3)

位置 日野郡日南町新屋

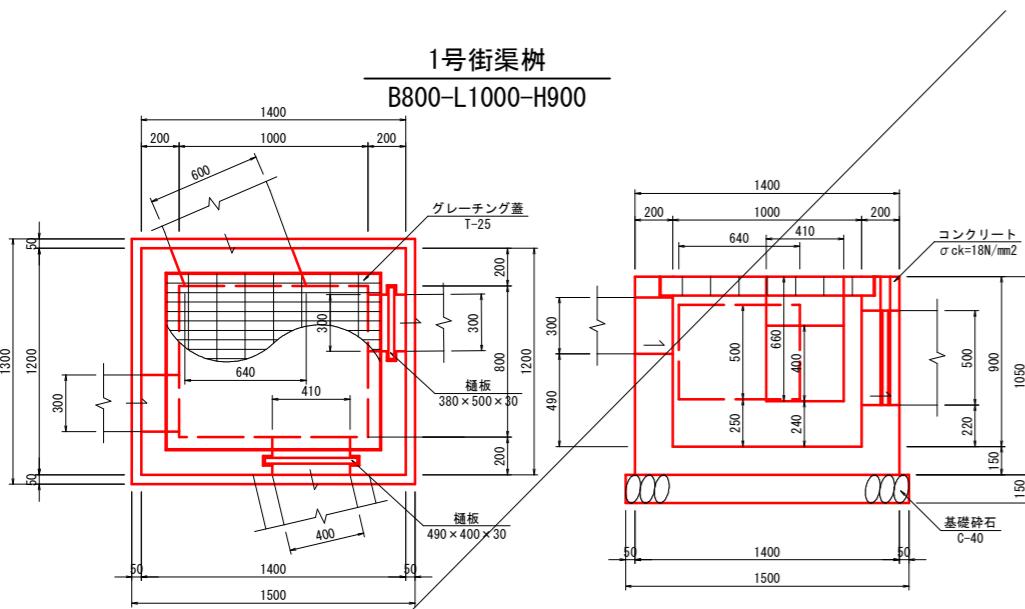
縮尺 1:10 単位 M

図名 全14葉の内 12

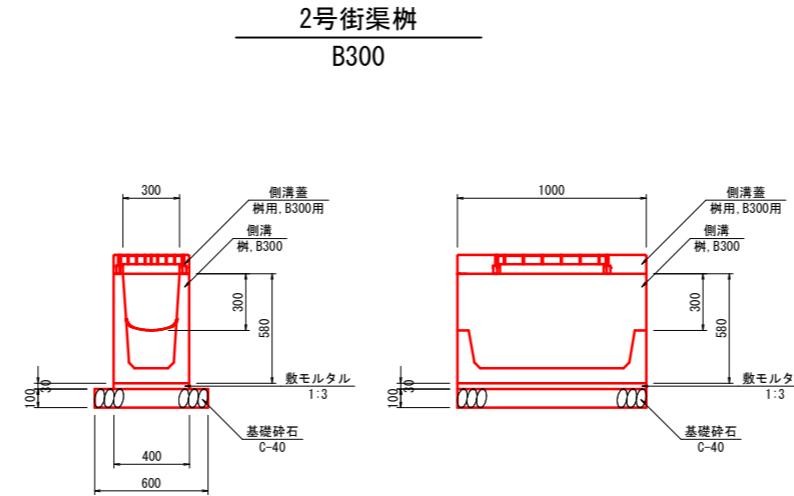
令和7年度施行 鳥取県

西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局

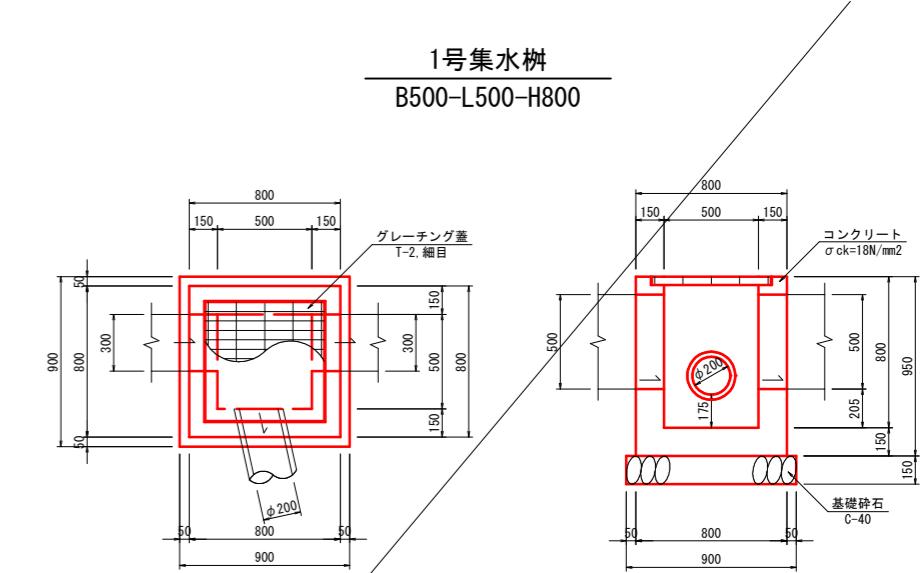
構造図 (6)



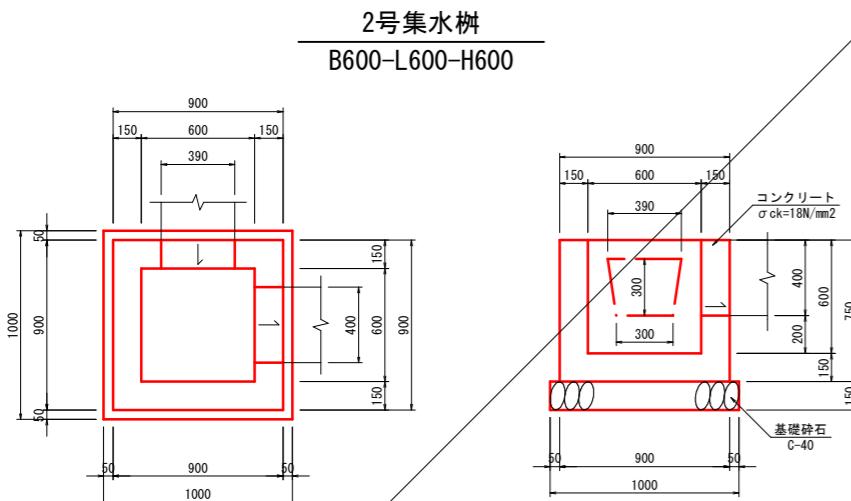
1箇所当たり数量表				
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3		$1.20 \times 1.40 \times 1.05 - 0.80 \times 1.00 \times 0.90 - (0.30 \times 0.50 + 0.64 \times 0.50 + 0.41 \times 0.40) \times 0.20$	0.917
型 枠	m2		$(1.20+0.80+1.40+1.00) \times 1.05 \times 2$	9.240
基礎碎石 $t=15cm$	m2		1.30×1.50	1.950
グレーティング蓋 B800-L1000		枚		1.000
舗板 380×500×30	m3		$0.38 \times 0.50 \times 0.03$	0.006
舗板 490×400×30	m3		$0.49 \times 0.40 \times 0.03$	0.006



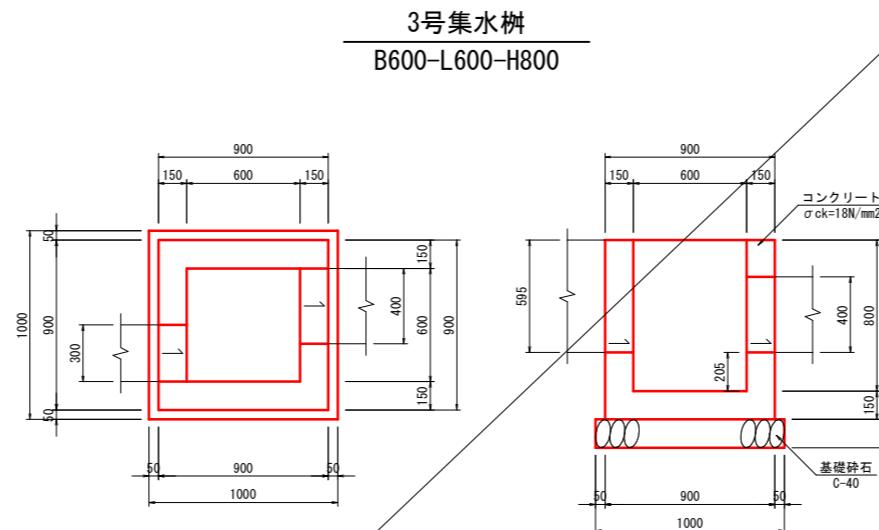
10m当たり数量表				
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
側溝	側溝 B300 L=1.0m	個	$10.0 / 1.0$	10.0
敷モルタル	1:3	m3	$0.40 \times 0.03 \times 10.0$	0.120
基礎碎石	C-40 $t=10cm$	m2	0.60×10.0	6.000
側溝蓋	側溝用 B300用 L=1.0m	個	$10.0 / 1.0$	10.0



1箇所当たり数量表				
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3		$0.80 \times 0.80 \times 0.95 - 0.50 \times 0.50 \times 0.80 - 0.30 \times 0.50 \times 2 \times 0.15$	0.363
型 枠	m2		$(0.80+0.50) \times 0.95 \times 4$	4.940
基礎碎石	C-40 $t=15cm$	m2	0.90×0.90	0.810
グレーティング蓋 B500-L500		枚		1.000



1箇所当たり数量表				
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3		$0.90 \times 0.90 \times 0.75 - 0.60 \times 0.60 \times 0.60 - (1/2 \times (0.39+0.30) \times 0.30+0.40 \times 0.40) \times 0.15$	0.352
型 枠	m2		$(0.90+0.60) \times 0.75 \times 4$	4.500
基礎碎石 $t=15cm$	m2		1.00×1.00	1.000



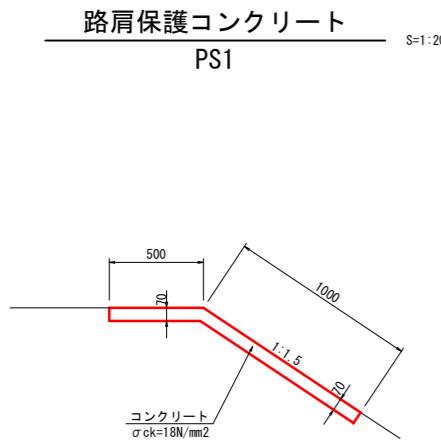
1箇所当たり数量表				
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3		$0.80 \times 0.90 \times 0.95 - 0.60 \times 0.60 \times 0.80 - (0.30 \times 0.595+0.40 \times 0.40) \times 0.15$	0.431
型 枠	m2		$(0.90+0.60) \times 0.95 \times 4$	5.700
基礎碎石	C-40 $t=15cm$	m2	1.00×1.00	1.000

起工

路線名	国道183号(新屋工区)		
國道183号(新屋工区)	舗装工事 (交付金交安)(国補正)		
図名	構造図(4)		
位置	日野郡日南町新屋		
縮尺	1:20	単位	M
図名	全	14	葉の内 13
令和7年度施行	鳥取県		
西部総合事務所日野振興センター	日野県土整備局		

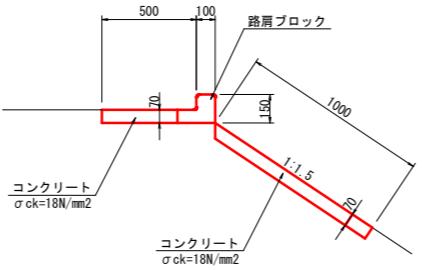
構造図(10)

小型標識 単柱式 (参考図)

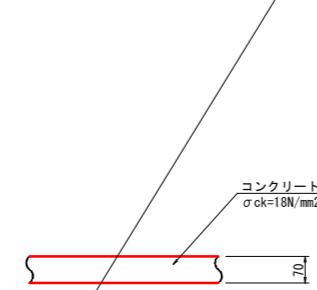


水路兼用路肩保護コンクリート

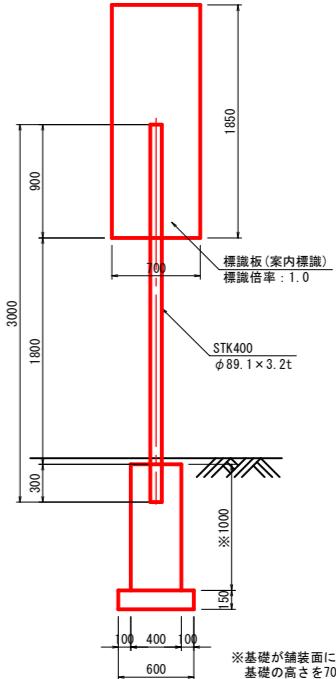
WP1



張コンクリート



案内標識
S=1:30
チェーン着脱場



路肩保護コンクリート(PS1)			10m当たり数量表	
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	鳥取県小構造物標準設計図集参照	1.050
型 枠		m2	—〃—	0.700
目地材	t=10mm	m2	—〃—	0.263

水路兼用路肩保護コンクリート(WP1)				10m当り数量表
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	鳥取県小構造物標準設計図集参照	0.980
型 杆		m2	—〃—	0.700
路肩 ブロック	L=495	個	—〃—	20.0
目地材	t=10mm	m2	—〃—	0.245

張コンクリート(t=7cm)				10m ² 当り数量表
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	10.0×0.07	0.700
自地材	t=10mm	m ²	$10.0 \times 0.07 / 10.0$	0.070

※基礎が舗装面に埋設されることを想定し
基礎の高さを70%低減している。
舗装面に埋設しない場合は1400とすること。

案内標識(チェーン着脱場)			1箇所当り数量表	
名 称	規 格	単 位	計 算 式	数 量
標識板	B700×H1850	枚		1.000
支 柱	STK400 φ89.1×3.2t	m		3.000
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.40×0.40×1.00	0.160
基礎型枠		m ²	0.40×1.00×4	1.600
基礎碎石	C-40 t=15cm	m ²	0.60×0.60	0.360

起工

路線名	国道183号(新屋工区)		
国道183号(新屋工区)舗装工事 (交付金交安)(国補正)			
図名	構造図(5)		
位置	日野郡日南町新屋		
縮尺	図示	単位	M
図名	全14	葉の内	14
令和7年度施行	鳥取県		
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局			